公益財団法人 日本生命財団　　　　　　　　　　　　　

**ニッセイ財団　“広がれ、元気っこ活動”**

＜様式２＞

理事長殿 　平成２８年度 児童･少年の健全育成助成申請書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）  １.団体名  （正式名称） | （　） | | | | | | | | | | 設立･発足年月 | | |
| 昭和  年　　月  平成 | | |
| ２.団体種類  （裏面参照） |  | | | | | | | ｺｰﾄﾞ№（裏面参照） | | | 助成歴 | なし・あり↓  昭和  年  平成 | |
| （ ふ り が な ）  ３.団体連絡先  住所 |  | | | | | | | | | 電話(勤務先・自宅)  　　　　(　　　)  ＦＡＸ(勤務先・自宅)  　　　　( )  メールアドレス  ＠ | | | |
| 〒　　－  　　 内・方  ［団体所在地・代表者自宅・その他（ ）］ | | | | | | | | |
| 最寄駅　　　　　　　　　線　　　　　　駅から　徒歩・バス・タクシー　　　　　分 | | | | | | | | | | | | |
| ４.代表者 | （ふりがな）  氏名 | |  | | | | | | | ＜自宅＞  電話　　　 （　　）  ＦＡＸ　 （　　）  ＜日中連絡先＞  電話　　　 （　　）  ＦＡＸ　　　 （　　） | | | |
| 印 | | | | | | |
| （ふりがな）  住所 | |  | | | | | | |
| 〒　　－  内・方 | | | | | | |
| （ふりがな）  ５.当申請に  関する担当者  日中連絡先 | （　　　　　　　　　　　　　）  役職　　　 氏名 | | | | | | | | | 電話(勤務先・自宅)  　　　　(　　　)  ＦＡＸ(勤務先・自宅)  　　　　( )  メールアドレス  　　　　　　＠ | | | |
| ６.団体の  会員・構成員 | ～小学生 | 中学生 | | 高校生 | 小計 | | 指導者 | | その他( 　　　　　） | | | | 合計 |
|  |  | |  |  | |  | |  | | | |  |
| ７．主な指導者(複数名)の氏名・職業  （例：学校教諭・市役所勤務・会社勤務・学生） | | | | | | ８．主な収入源と金額（過去２年分）  （会費、活動資金の主なもの、補助金等） | | | | | | | |
| (上記４に記載の代表者) | |  | | | | 会員から徴収する会費　 　 　 円（１人当り/年） | | | | | | | |
| (主な指導者) | |  | | | | Ｈ２６年度  会　費 | | | | Ｈ２７年度（見込み） | | | |
| 補助金  助成金 | | | |  | | | |
|  | | | |  | | | |
| 合　計 | | | |  | | | |
| ９．日常活動の場所・曜日 | |  | | | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 10-(a) | | 活動の名称  (裏面参照) |  | | | | ｺｰﾄﾞ№  (裏面参照) |
| 活動の趣旨・目的・方法等を記入ください。 | | | | | | | |
| 10-(b) 団体の活動と地域  との関わりの状況 | | | |  | | | |
| 10-(c) Ｈ27年度の活動実績（月別実施状況等） | | | | | | 10-(d) 助成により期待される活動の広がり・効果 | |
|  | | | |  | |
| 11． | 助成物品の名称  （裏面参照） | |  | | | | |
| 助成金の具体的使途・内訳（物品名・単価・数量・金額を記入） | | | | | | | |
| 1. 物品購入総額（11の合計金額）   円 | | | | | 1. 助成申請額   （60万円以下。物品購入総額が60万円を超える場合、総額の６割以上）  万円（万円未満切捨） | | |

(注) １．記入にあたっては裏面の記入例ならびにコード№を参照ください。

２．申請書等に記載の個人情報については助成選考にのみ使用します。また、助成決定分については助成結果の公表、贈呈式開催時の参加者名簿作成に活用させていただきます。

３．記載紙面の追加(別紙参照含む)や規格外の紙面の追加はご遠慮ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ９．日常活動の場所・曜日 | ○○公民館 ・・・毎月第2土曜日（定例会）  △△山周辺等・・・毎月第１・4土曜日　　　　　　　 　記入例 |

**記入上の注意事項［記入例ならびにコード№］**

**◎黒インクまたは黒ボールペンにてご記入下さい。**

２．団体種類　　：主たる活動の内容・目的から下記区分にて記入ください。　　　 　　　　　　　 　10-(a) 活動の名称 ： 助成を希望する活動に該当するコードを記入し、活動の趣旨・目的を総称した名称を

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体の種類名 | コード | 団体の種類名 | コード |
| 伝統芸能保存伝承団体 | ２ | 自然体験・アドベンチャークラブ | １１ |
| ジュニアリーダー・ボランティア団体 | ３ | 科学・工芸・工作活動団体 | １２ |
| スポーツ少年団・スポーツクラブ | ４ | 自然観察団体 | １３ |
| 武道団体 | ５ | 人形劇・おはなし団体 | １５ |
| ボーイスカウト・ガールスカウト | ６ | 心身障がい児（者）関連団体 | １８ |
| 海洋・宇宙・交通等少年団 | ７ | 子育てサークル | ２２ |
| みどりの少年団・自然保護団体 | ８ | フリースクール | ２３ |
| 音楽・演劇団体 | ９ | その他 | ２０ |
| 子ども文庫活動団体 | １０ |  | |

簡潔に記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 活動の名称例 | コード |
| 野外活動 / 自然体験活動 / 農園活動 等を通しての児童の健全育成 | １ |
| 自然観察 / 自然･森林の保護活動を通して子ども達の｢生きる力｣の育成と環境教育 | ２ |
| 野外活動を通してのジュニアリーダーの育成活動 | ４ |
| 異年齢集団の交流活動 | ５ |
| 中高生を中心とした子どもの居場所づくり支援活動 | ６ |
| 障がい(身体障がい・知的障がい・精神障がい並びに発達障がいを含む)のある子どもたちの療育支援活動、ノーマライゼーション推進活動 | ７ |
| 郷土芸能の保存・伝承活動を通しての児童の健全育成 | ８ |
| 地域に根ざした文庫 / 読み聞かせ / 音読 / 人形劇活動 を通しての児童の健全育成 | ９ |
| 音楽(楽器演奏活動、合唱活動等)を通してのボランティア活動と児童の健全育成 | 10 |
| 創作太鼓・和太鼓演奏活動を通しての児童の健全育成 | 11 |
| 剣道・柔道等を通しての児童の健全育成 | 12 |
| 地域に根ざしたスポーツ活動を通しての児童の健全育成 | 13 |
| 子育てサークル活動 / 子育て支援ネットワーク | 16 |
| フリースクール活動 / 不登校の子どもたちへの教育支援活動 | 17 |

1. 団体連絡先住所　　４．代表者

・団体連絡先住所は、助成決定連絡文書や助成手続要領等の送付先となり、団体連絡先電話番号は、

当財団からの連絡先・照会先となります。

また助成後３年間にわたって当財団から交流紙｢元気っこFORUM｣を団体連絡先住所宛送付します

ので、確実に連絡がとれる住所・電話番号を記入ください。

・団体連絡先住所と代表者住所が同一の場合は、後者欄に「同上」と記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 10-(c) Ｈ２７年度の活動実績（月別実施状況等） | | 10－(a)～(d)では   * 活動内容が当財団の助成趣旨にかなっているか * 子どもの健全育成のための活動であるか * 日常活動が伴い継続性があるか * 活動の推進のために助成が効果的であるか * 目的を達成するために適切であるか   等を判断します。 |
| 定例会（おはなし会）  毎月1回  ４月　お花見・町探索  ５月　・・・  ６月 | ○○会への訪問交流活動  （年3回）  記入例 |

６．団体の会員・構成員

・団体に所属し、実際に活動している児童・少年および指導者の内訳を記入ください。

・「小計」には「～小学生」～｢高校生｣の合計、「合計」には｢小計｣｢指導者｣｢その他｣の合計を記入

ください。

・療育支援活動・子育て支援活動・フリースクール活動の場合は、「その他」欄の(　)内に「保護者」

「ボランティア」等記入の上、人数を記入ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ７．主な指導者(複数名)の氏名・職業  （例：学校教諭・市役所勤務・会社勤務・学生） | | ８．主な収入源と金額（過去２年分）  （会費、活動資金の主なもの、補助金等） | |
| (上記４に記載の代表者)  　 日生　花子 | ○○市役所勤務 | 会員から徴収する会費　6000円（１人当り／年） | |
| (主な指導者)  日生　太郎  財団　一郎  財団　一子  記入例 | 元小学校教諭  大学生  会社員 | Ｈ２６年度  会　費　　　　15万円 | Ｈ２７年度（見込み）  　 　 　　 18万円 |
| 補助金(町内会) 3万円  助成金(生協) ５万円 | (町内会) ２万円  　　　　　 なし |
| バザー収益　　 ３万円  カンパ　　　　 １万円  謝礼　　　　　 １万円 | バザー収益　　 ４万円  カンパ　　　 ２万円  謝礼　　　　 １万円 |
| 合　計　　　 ２８万円 | ２７万円 |

11.助成物品の名称　：下記例を参考にして、各種助成申請物品のうち、代表物品を記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| キャンプ用テント・用具一式 | ビオトープ観察用具一式 |
| 農作業用具一式 | 天体望遠鏡1台／双眼鏡・フィールドスコープ等一式 |
| 子ども用遊具一式／療育遊具一式 | 楽器一式／ミュージックベル４セット |
| 絵本・紙しばい／児童図書／書架一式 | エプロンシアター／人形劇用具一式 |
| 宮太鼓・桶胴太鼓一式／長胴太鼓2台 | 剣道防具一式 |

＊申請後の助成内容の変更は認められませんので、見積書等を取り寄せ、助成希望物品・金額を十分検討

のうえ申請ください。